

諏訪湖周クリーンセンター建設

ecoポット通信

工事進捗率
76%



■順調に工事が進むごみピットエリア

1月末に最上部までのコンクリート打設が完了したごみピットに引続き、機械類の取り付けを行っています。先月はごみ投入ホッパ、その下部の築炉工事及びプラットホーム側からごみ投入扉の据付を行っています。また、屋上屋根工事において、ALCパネルの敷きこみを行っています。3月にはいよいよ、ごみクレーンの据付を行います。

Q:ALC(軽量気泡コンクリート)とは?

- ・軽石のように発泡したコンクリートの中に、鉄筋が入ったパネルです。
- ・鉄筋コンクリートに比べ、軽く断熱性に優れており、地上部分の壁や屋上に良く使われます。

外壁や間仕切壁にも使用したALCパネルで屋上を造っています。この上に、雨水を通さないシートを張っていき(シート防水工事)、屋上が完成します。



屋上ALCパネル施工状況

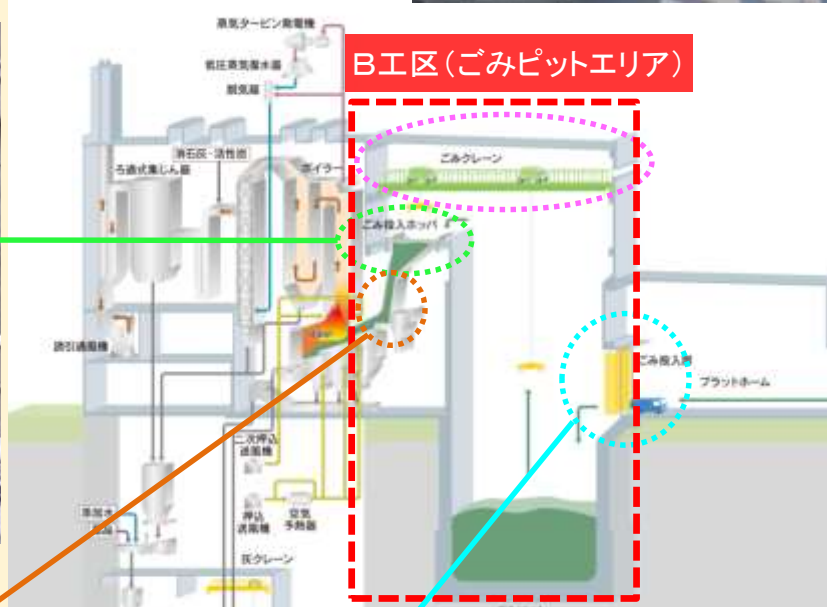


シート防水工事(イメージ)



ごみ投入ホッパ据付状況

ここから焼却炉へごみを投入します。



ごみホッパ下部 築炉工事状況

焼却炉を保護するレンガを積むための金具をつけています。



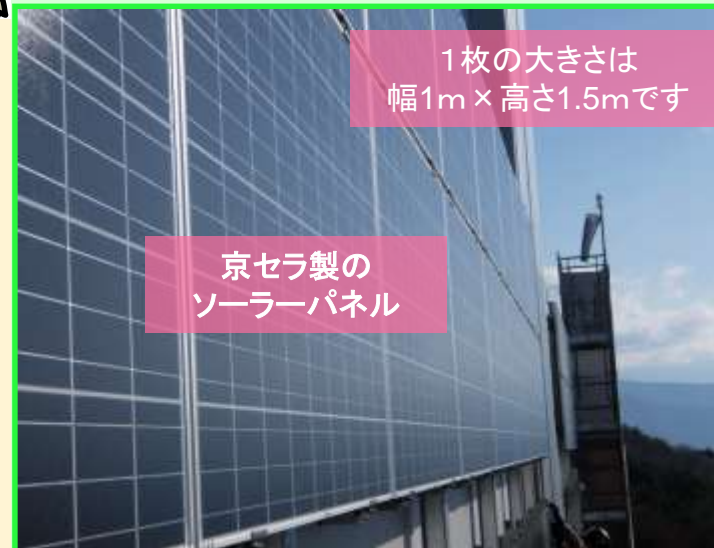
ごみ投入扉取付状況

計3門取付けました。

ごみ収集車がごみピットへごみを入れるための扉です。

■ソーラーパネル設置！！

南面の外壁工事が進み、いよいよ外部足場の解体に取り掛かりました。太陽の光をたくさん受ける南外壁にはソーラーパネルを設置する計画となっており、足場の解体を行いながらパネルを順次設置しています。



1枚の大きさは幅1m×高さ1.5mです

京セラ製のソーラーパネル



煙突

あと3段設置します。

全部で94枚のパネルを設置します。発電能力は20kWで、全量中部電力に売電します。

■現場周辺に見事な“雨水”

岡谷市周辺でも多くの倒木被害をもたらした「雨水」が、当現場でも発生しました。現場内においても4本の倒木被害が発生し、撤去作業に追われました。天候回復後は太陽の光を浴びてきらきらと光りきれいでしたが、自然の恐ろしさを感じた瞬間でもありました。



ecoポット煙突から望む



木の梢がきらきらと光を反射しています。



枝が氷をまとっています。



竹ホウキにも氷が付いています。

雨水とは？

雨水(うひょう)は、0℃以下でも凍らない過冷却状態の雨(着氷性の雨)が、地面や木などの物体に付着することをきっかけに凍って形成される硬く透明な氷のこと。着氷現象の一種でもある。

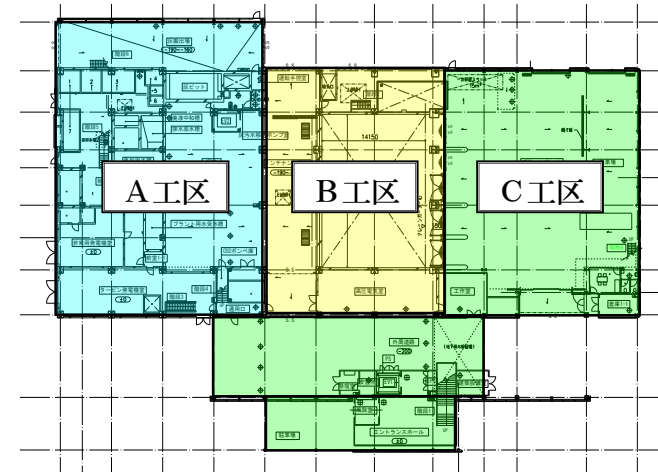
■労働災害発生のおわび

2月12日、資材の運搬作業中に、床板の開口部から作業者が転落する労働災害が発生いたしました。幸い被災者のケガは打撲にとどまり、大事には至りませんでした。災害の再発を防止するため、当現場ではその後1週間掛けて全ての床板を溶接固定すると共に場内全域の安全設備整備、改善を実施いたしました。今後も緊張感を保ち作業に当たり、残りの工事が無災害で完工できるよう最大限の努力をまいります。



■工事進捗状況

工区	内容
A工区(プラント工事)	機器据付工事、電気工事、配管工事、保温工事、築炉工事
A工区(建築工事)	外壁工事
B工区(プラント工事)	機器据付工事、電気工事、配管工事、築炉工事
B工区(建築工事)	鉄骨工事、屋根工事、内外装工事
C工区	内外装工事、設備・電気工事



工区位置図



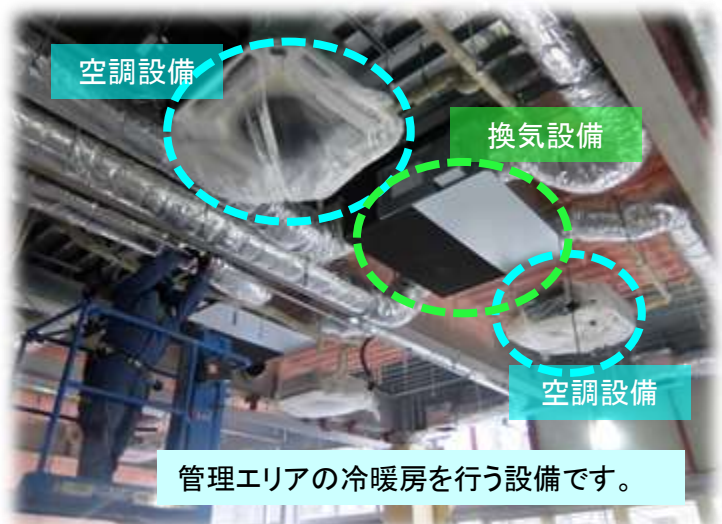
保温工事 施工状況



配管工事施工状況



サイレンサー 据付状況



空調設備 据付状況



計量棟配筋工事状況

■今後の予定

●●●3月の工事予定●●●

- 建築工事
 - ・A工区(炉室部分) 外壁工事
 - ・B工区(ごみピット部分) 内外装工事
 - ・C工区(プラットホーム、管理棟エリア) 内外装工事、設備・電気工事
- ・計量棟 基礎工事
- プラント工事
 - ・ごみクレーン据付工事、各所歩廊、各所配管、築炉工事
 - 電気工事、保温工事



内部仕上工事(イメージ)

■敷地全体状況

1月下旬時点



2月下旬時点



発行元 諏訪湖周クリーンセンター整備事業に関する工事等連絡協議会
 タクマ・岡谷組特定建設工事共同企業体 連絡先: 78-7143
 株式会社岡谷組 連絡先: 75-2679
 湖周行政事務組合(岡谷市役所内) 連絡先: 23-4811(内線1443・1444)